



第 4 号

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》 発行日 平成 30 年 5 月 25 日
発行責任者 校長 根内 喜代重

歓声が轟いた4年ぶりの大運動会！

～鳴神の丘に、子どもたちの躍動する姿が帰ってきました～



校旗を先導に堂々の
入場行進です！

5月19日(土)、早朝の雨も上がり、晴天のもと、179名の堂々たる入場行進でスタートしました。みんなが待ちに待った校庭での運動会です。入場門や児童待機場所、ご来場いただいた皆様の席などの配置から検討をしました。やってみなければ分からないこともありましたが、PTAの皆様をはじめ

め、多くの関係者の方々のおかげで、4年ぶりとなる運動会を実施することができました。改めて心から御礼を申し上げます。

ご来賓の皆様をはじめ、保護者や地域の皆様の温かいご声援のもと、子どもたちも大いに躍動しました。

ラジオ体操から紅白リレーまで20種目にわたって競技や演技が行われ、紅白玉入れ(1・2年)では同点という珍しい結果となり、子どもたちの「絶対に負けないぞ！」



白熱した紅白玉入れ！1・2年生



心一つに、歩調をそろえて！5・6年生

と
いう強い思いが伝わって
きました。大玉ころがし(1・2年)、大越タイフーン(3・4年)、親子でワンツース、ワンツース：2人3脚(5・6年)などの団体競技では、保護者の皆様と子どもたちが心を一つにして最後まで頑張りました。
白熱した競技ばかりで紅白リレーまで勝敗がわからない展開となりました。



紅勝て、白勝て！綱引き3・4年生

県南の小学校で運動会



4年ぶりの校庭開催で懸命に走る親子—大越小

【大越小】四年ぶりに田村市大越町の同校校庭で開き、児童や保護者らの歓声が響いた。同校校舎の建て替え工事が終了し、四年ぶりに校庭で開催した。全校児童百七十九人や保護者、地域住民らが参加し、徒競走や棒運び競争、玉入れなど二十種目を繰り広げた。

4年ぶり校庭に歓声

福島民報（2018.5.21掲載）

6年生のときに校庭で運動会ができなかった中学生のみなさんにもたくさん参加いただきました。PTA役員様をはじめ、保護者の皆様には、早朝からの準備や係の仕事、片付けなど大変お世話になりました。

最後は、わずかの差で紅組が勝ち、昨年の雪辱を果たした形になりました。



リズムに乗ったダンス披露！1～3年生

一人ひとりが自分が出場する競技や演技だけでなく、応援も係の仕事も最後まで一生懸命に頑張り、思い出に残るすばらしい運動会になったと思います。

練習を積み重ねてきた見事な鼓笛隊です！4～6年生



よいよい学校づくりは、自分たちの手で！



代表委員会委員長のあいさつで始まりました！

スポーツ、美化の8つの委員会があります。各委員長から、今年めあてや活動内容について説明があり、4～6年生から意見や質問を受けました。

代表委員会の活動めあては『子どもの力で学校をハッピーにしよう』です。学校をよくするための質問や各委員会のよいところなどの感想も出され、実り多い発表会となりました。これからの活動に大いに期待したいと思います。

5月23日（水）、児童会活動計画発表会を行いました。

本校には、代表委員会の他、図書、放送、保健・給食、スクールニュース、ボランティア、